山武市社会福祉協議会

ふれあいネットワーク

きずな

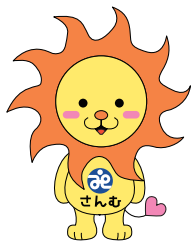
第63号
2022年

新年号

「コロナに射ち勝て!!」

主なもくじ

年頭のご挨拶 —— 2
第16回山武市社会福祉大会 —— 2～4
地域だより —— 6.7
生活支援体制整備事業ニュース　第19報 —— 6
住民参加型在宅福祉サービス「協力会員」大募集! —— 8
日常生活自立支援事業「生活支援員」募集 —— 9
ボランティア活動紹介 —— 10
事業所活動紹介 —— 11
善意をありがとう、心配ごと相談所開設日程 —— 12



年頭のご挨拶

山武市社会福祉協議会
会長　小川　憲治

明けましておめでとうございます。

令和4年の新春を穏やかにお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、皆様には日頃から本会に深いご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、9月30日に新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言は解除されましたが、多くの人の集まるイベント等はすでに中止が決定されており実施はなりませんでした。しかし、このような状況下においても感染症予防対策を十分に図りながら職員はもとより地区社協推進員の皆様や福祉に関係する皆様方のご協力により多くの事業を実施することが出来ました。

また、本年から新たに社会福祉協議会の発展・強化計画を策定し、更により良い事業運営をして参ります。

皆様には、本年も健やかでより良い年になりますようご祈念申し上げまして新年のご挨拶といたします。

第16回 山武市社会福祉大会

11月18日に成東文化会館を会場に、第16回山武市社会福祉大会が開催されました。

社会福祉の増進に寄与された方々への表彰をはじめ、「みんなで助け合い、地域で安心して暮らせるまちづくり」をテーマに小中学生から募集した作文・標語・ポスターの発表を行いました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症感染予防のため、規模を縮小しての開催でしたが、受賞されました方々にご参加いただき、無事終了することができました。

表彰・受賞された方々及び作品等をご紹介いたします。

（順不同・敬称略）

山武市社会福祉協議会会長表彰者

《地区福祉推進員功労者》

木内　國司（大富地区）
石橋　芳明（大富地区）
浅野志津恵（大富地区）
海保　幹夫（鳴浜地区）
伊藤　美信（鳴浜地区）
黒相　和子（睦岡地区）
齊藤美由紀（睦岡地区）
尾高　妙子（日向東地区）
藤田　裕子（日向西地区）
野平美智恵（日向西地区）
小川　陽子（蓮沼岡地区）
越山由紀江（蓮沼岡地区）
小倉　啓子（蓮沼岡地区）
佐瀬　文子（蓮沼浜地区）
朝比奈育子（松尾地区）
萩本　京子（松尾地区）
白井　佑江（松尾地区）
篠原　米子（大平地区）

《社会福祉施設・団体役職員功労者》

佐久間　淳（障害者支援施設光洋苑）

○山武市社会福祉協議会会長感謝状贈呈者

《社会福祉協議会役員及び評議員退任者》

宮野　栄一（成東地域）
石毛美智子（成東地域）
加瀬むつ子（蓮沼地域）

《協力会員退会者》

橋本　節子（成東地域）
畠山　紳司（成東地域）
長沼　昇（成東地域）
安井　誠（成東地域）
石橋千代子（松尾地域）

《地区福祉推進員》

平山　公夫（大富地区）
中島　孝雄（大富地区）
川面　貞雄（大富地区）
川嶋　秀子（大富地区）
河野　成男（緑海地区）
荒木　操（緑海地区）
槍木　和子（山武北地区）
船木　国夫（山武北地区）
阿部　紀子（日向東地区）
宮負　俊子（日向東地区）
藤波　静治（蓮沼岡地区）
川嶋　重雄（蓮沼岡地区）
土屋やす江（蓮沼岡地区）
土屋美恵子（蓮沼岡地区）
鈴木　茂雄（蓮沼岡地区）
秋葉千恵子（蓮沼浜地区）
髙宮　孝子（蓮沼浜地区）
宇井　勝枝（蓮沼浜地区）
小高　光子（蓮沼浜地区）

川島　光枝（蓮沼浜地区）
小川由貴江（蓮沼浜地区）
川島テル子（蓮沼浜地区）
土屋　悦子（蓮沼浜地区）
小川まさ子（蓮沼浜地区）
山﨑　和枝（蓮沼浜地区）
秋葉　栄子（蓮沼浜地区）

《ボランティア団体・個人》

潮さい会（成東地域）
読み語りボランティア「そら」（成東地域）
栗畑美也子（成東地域）
青木　逸郎（山武地域）
谷　芳子（山武地域）
鴨志田悦子（山武地域）
平賀　孝子（山武地域）
齊藤　澄子（松尾地域）
林　照江（東金市）

《会員（会費）加入優良区》

中上戸田区（山武地域）

「地域ぐるみ福祉のまちづくり推進」作文・標語・ポスター入賞者

※作文の部

◆最優秀賞

みんなで「福祉」をつくる

小倉　結
（山武中２年）

「福祉。」この言葉を辞典で調べると、人々の幸せ・世の中の幸福という意味だった。

私は、この「福祉」という言葉がどういう意味なのかさっぱりわからなかった。意味が理解できたとき、私は、地域のためにみんなで協力できることはないかと考えてみた。

そのとき、ふと、頭に浮かんだのは、高齢者であるおばあちゃんのことだった。

私のおばあちゃんは、今、車の運転をやめている。なぜなら、目の病気をもっていて、手術をまだ行っていないからだ。しかし、おばあちゃん自身とても迷っているらしい。これから手術をして、もう一度運転を続けるのか、それとも、やめるのか。私は、手術をして、あともう少しだけ運転を頑張ってほしいと思っている。しかし、私の考えが本当に正しい答えなのかはわからない。おばあちゃんがこれから、手術をして、運転を続けたところで、この先なにがあるかわからない。テレビなどで、高齢者の運転事故を見ると、おばあちゃんが事故の加害者になる場合もある。

私は、このことを考えた時に、私のおばあちゃんのように運転を続けるのか、続けないのか迷っている人達がたくさんいると思う。また、運転をしたいのに、自分に障害があってできない人達もいると思う。その他には、高齢者での運転をせざるを得ない人達も少なくないと思う。だから、私は、この先、運転する人も、しない人も、どちらにしても、その人達のために、行動していかなくてはいけない。

運転ができない人達のためには、バスの利用時間を増やしたり、今の時代、とても便利なコンピューターを使って、その人達とつながったり、必要なものを届けたりと、地域で協力することができると思う。また、この先も運転を続ける高齢者の人達のためには、私達が率先して、歩行の仕方やこれから運転をし続ける若い人達の自動車走行の仕方を一人一人が確認し、意識する必要がある。

けれども「なんで僕たち・私たちが意識などをしなくてはいないのか。」こう思う人も多々いるだろう。しかし、事故一つない誰もが安心して明るく暮らすためには、各自が考え行動することが大事であると私は思う。

高齢者の方や障害をもっている方々を責めるのではなく、あの時、僕には・私には何ができたのか・どんな行動をし、何を意識すればよかったのかをよく考えなくてはいけない。

一人一人が意識や行動をすることで危険な事故を防げるだけでなく、大事な人を被害者・加害者にすることもなくなると思う。

一人一人考え方は違うが、違う人を排除するのではなく、わかろうとする気持ちや、理解する人がそばにいることで、孤独感を感じない。人は、誰かとつながっていると安心感を持ち生活できるのではないか。家族・友人のつながり、地域のつながりがあれば心が豊かになると私は考える。

小さな思いやり

洞口　晴和
（松尾小６年）

お母さんと一緒に、バスに乗ったときのことだ。ぼくとお母さんは、それぞれ別々の場所に座っていた。２つ目のバス停に着くと、４人のお年寄りがバスに乗りこんできた。きょろきょろと空いた席がないか困ったように探している様子のおじいさんやおばあさん。

ぼくの席の側に１人のおばあさんが近づいてきた。早く席を譲らなきゃ、ぼくは、急いで席を立った。

「あの、ここどうぞ。」

ぼくが、声をかけるとおばあさんは、にっこりと笑って

「どうもありがとう。」

と何度も頭を下げて申し訳なさそうに席に座った。座ってからも何度も

「ありがとう、ありがとう。」

とお礼を言い、その度に頭を下げてくれるので、何だかぼくのほうが申し訳ないような不思議な気持ちになってしまった。

「ありがとう、ごめんね。」

と謝る、おばあさんのその姿を見てばくは、ごめんねなんて謝ることをしているわけじゃないのに、何で、おばあさんは席を譲られただけで謝るのだろうと思った。まるで、悪いことでもしてし

まったみたいに。あんまり席を譲ってもらうということがないのかもしれないなと思うと、ふと、おばあさん達が乗りこんできたときのことを思いだした。あの時席を譲ろうと立ち上がったのは、ぼくと、ぼくのお母さん。小さい男の子を連れた女の人3人だけだった。ぼく達よりも前に座っている人もたくさんいたのに、実際に譲ったのはたった3人だけだった。おばあさんは、バスを降りるとき、

「ぼく、本当にありがとうね。」

とあめとチョコを渡してくれた。

「ちょっとしかなくて、ごめんね。」

とまた謝りながら。

「ありがとうございます。」

と受け取りながら、またぼくは、謝るようなこと何もないのに、ともどかしい気持ちになってしまった。

席を譲るなんて、全然大した思いやりではないけれど、きっとそんな小さな思いやりでさえ今の世の中では難しいのかもしれない。でもそんな小さな思いやりを、いつかおばあさんがにっこりと笑いありがとう、そのたった一言でぼくらがつながることができたら、ぼくらにとっても、おばあさん達にとっても幸せに安心して暮らせる社会になるのではないだろうかと、小さなチョコとあめを見つめながら、そんなことを考えた。

◆優秀賞

町の福祉を想ふ
成東小6年　千代　美羽

身近にある思いやり
睦岡小5年　町田　晶菜

❖標語の部

◆最優秀賞

相互扶助
優しい声かけ　ありがとう

吉村　優冴
（成東東中2年）

自しゅく期間　終わった先には
みんなのえがお

鈴木　亜実
（大平小4年）

◆優秀賞

幸せを　みんなでつくる　笑顔の輪
成東東中1年　斉藤　理央

みんなでつくろう　きれいなまちと
明るい笑顔
緑海小6年　藤澤　夢翔

君の町　大切なのは　助け合い
日向小5年　並木りえる

広げよう　笑顔のあいさつ
「こんにちは」
蓮沼小6年　川島　桜輔

❖ポスターの部

◆最優秀賞

宮野たいち
（成東小6年）

◆優秀賞

渡辺　暖日
（南郷小5年）

山田　莉葉
（日向小4年）

こころ・きらきら ゴールドクラブ便り

～ゴールドクラブ連合会会長表彰～

11月18日（木）第16回山武市社会福祉大会が成東文化会館のぎくプラザホールにおいて開催され、その席上で当連合会会長表彰が行われました。次の対象者・クラブが「活動功労者」「優良クラブ」「感謝状」の表彰を受けました。永年にわたり、組織の育成指導と活発な活動を展開していただき深く敬意を表します。おめでとうございます。

活動功労者（5名　敬称略）

成東支部／小野寺與三（島いきいき会）
金田　重興（根蔵老人クラブ）
松尾支部／小高　泰子（五和会）
萩原　充（琴平長寿会）
蓮沼支部／実川美津子（南浜ゴールドクラブ）

優良クラブ（2クラブ　敬称略）

成東支部／辺田老人クラブ（会長　下村　蔚）
山武支部／日向NTゴールドクラブ（会長　木村　滋彦）

感謝状（1名、1クラブ　敬称略）

山武支部／故　川島　恵（矢部クラブ）
蓮沼支部／宮本クラブ（会長　藤波　静治）

受賞 おめでとうございます

（順不同・敬称略）

第71回千葉県社会福祉大会

（令和3年11月16日開催）

◆千葉県知事表彰◆

《社会福祉施設職員及び社会福祉事業団体役職員》
遠山　みよ（山武市社会福祉協議会）

◆千葉県社会福祉協議会会長表彰◆

《民生委員・児童委員功労》
篠﨑　修（成東地域）

《社会福祉施設・団体役職員功労》
小田真由美（障害者支援施設光洋苑）
髙倉　健（特別養護老人ホーム北総長寿苑）
今関　陽子（山武市社会福祉協議会）

◆千葉県社会福祉協議会会長感謝状◆

《社会福祉基金等寄付者》
三水鐵工株式会社（松尾地域）

◆千葉県共同募金会会長表彰状◆

《共同募金優良地区・団体》
グリーンタウン姫島自治会区（成東地域）
小泉区（成東地域）
南上戸田1区（山武地域）
本麻生区（山武地域）
東本郷区（山武地域）
武勝区（山武地域）

千葉県身体障害者福祉大会

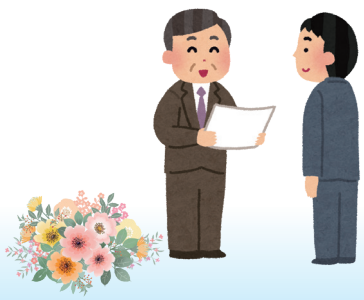
（令和3年11月18日開催）

◆千葉県身体障害者福祉協会 理事長特別功労者感謝状◆

石毛美智子（山武市身体障害者福祉会）

◆千葉県身体障害者福祉協会 理事長功労者表彰◆

加藤　正（山武市身体障害者福祉会）



グランドゴルフを通して深まる交流

山武地域

青空の下、深緑の芝生がグランド一面を覆っています。ここは山武北小学校第2グランドで、今まで駐車場として利用されて来た場所ですが、使用頻度も少なく管理も行き届きにくい状況であったため、地域の福祉推進員が中心になって春から秋にかけてボランティアで除草作業を行ってきました。現在は同好会会員達が6月から10月の月1回、月末の土曜日に道具や機械を持ち寄り、ボランティア作業を行っています。

グランド周囲の雑木の整枝や刈り込み、草刈り、グランドの芝張り等を行い、そのグランドを使用することで管理はさらに行き届いたものになっています。この活動は山武北部地区グランドゴルフ同好会に発展し、現在は65～97歳の35名の会員がいます。会員は、福祉推進員や農家の方達が主です。また、この整備作業は地域住民の憩いの場や健康増進の場所としても役立っています。

写真は整備作業に精を出しているところです。芝に生えた雑草1株1株に筆で除草剤を塗布し、芝を傷めず雑草だけを枯らします。根気のいる作業ではありますが多くの仲間との共同で行うので楽しくできています。芝刈り機や草刈り機も駆使しグランド全体を整備します。途中の休憩では更に会話が弾みます。

もう1枚の写真はグランドゴルフの練習風景です。週2回水、土曜日の午前中に行っています。普段の管理が行き届いていることもあり芝の状態は申し分ありません。10月に入り緊急事態宣言も解除され、会員も久しぶりの顔合わせに笑顔の輪が広がりました。今日も広々としたグランドで各自の実力を充分発揮し汗を流しました。この会を始めて20年以上になりますが、更に交流の輪を広げ精力的に活動していきたいと考えています。

興味のある方は是非見学においで下さい。

山武北地区社会福祉協議会
会長　小川　恵子

ボランティア作業

グランドゴルフの練習風景

第19報 生活支援体制整備事業ニュース

今から？　いや今でしょ！　受講無料！　参加者募集！

初心者・中高年のスマホ講座開催！

安心して地域で暮らし続けるために、スマートフォンを活用してみませんか♪
いろんな情報を探してみたり、コミュニケーションの範囲を広げてみたり、
お買い物も自宅でできるかも♪　こんな時代だからこそスマートフォンを使いましょう♫

《成東会場》
成東老人福祉センター
1月27日（木）
2月10日・24日（木）
3月10日・24日（木）
13:30～15:30
※スマホ初心者向けの活用編
全5回コース

《山武会場》
さんぶの森あららぎ館
1月25日（火）
2月1日・15日（火）
3月1日・15日（火）
13:30～15:30
※スマホ初心者向けの活用編
全5回コース

《蓮沼会場》
コミュニティカフェ　さろん とーえむ
2月12日・26日（土）
3月12日・26日（土）
10:00～12:00
※スマホはじめて者向けの基本編
はじめてコース

体験会

《松尾会場》
松尾IT保健福祉センター
2月18日（金）13:30
3月18日（金）～15:30
※最近持った、今後購入の方等
これからコース

対　象　者：山武市のお住いの方で、スマートフォンを持参できる方
※今後、購入希望の方は　松尾会場「スマートフォン初心者体験会」にご参加ください。

お申込み先：山武市社会福祉協議会　　電話　0475－82－7102
お申込み期間：令和3年　1月5日（水）～14日（金）まで
※先着順ではありません。抽選しご連絡させていただきます。

《山武市からのお知らせ》YouTubeで　"山武市公式チャンネル"　を検索！⇒　⇒

蓮沼地域

蓮沼保育園

あけましておめでとうございます。

今回は保育園についてお知らせしたいと思います。

蓮沼保育園は昭和24年に開園し今年で73年になります。

その間およそ三千七百名の園児を送り出してきました。

もも組、ゆり組、はす組、ふじ組、きく組と年齢ごとに分かれています。保育士の先生は20人、それぞれの組みに分かれて学んだり、園庭に出ては元気一杯、体を動かしています。

10月には運動会をしました。かけっこ、障害物競走やお遊戯、組み立て体操など楽しい一日を過ごしました。コロナの影響で一家族二人までとのことで、パパ、ママの応援が多かったようです。

毎年、社会福祉協議会で開催している「敬老ふれあい会」もコロナの影響で行うことが出来ませんでした。

例年、園児のみなさんのお遊戯や合唱にお年寄りのお客様は目を細めながら拍手を送っていたものです。

年長、きく組の子供達29名は4月からピカピカの一年生になります。真新しいランドセルを背負って通学する様子が目に浮かんできます。保育園に残るお友達のためにも頑張ってほしいと思います。

新一年生がんばれ‼応援しています。

蓮沼浜地区社会福祉協議会
会長　秋葉千恵子

すな遊びも楽しい！

三輪車に乗れたネ！

松尾地域

桔梗が丘のある松尾地区から

東の空が薄い群青色から東雲色に染まり、一斉に光の矢を放ちながら黄金に輝く太陽がゆっくりとそして堂々と昇っていく。海原を照らし、松原を照らし、やがてここ桔梗が丘を照らしながら。

この穏やかな郷土ですが、時には自然が猛威を振るい思わぬ災害を起こします。そこで松尾地区社協では、災害が多く発生する夏から秋に変わる9月、例年一人暮らし高齢者の方々に防災意識を持っていただきたく、防災グッズをお配りしています。今年度はランタンをお配りし、水や、非常食の備蓄、避難場所の確認をお願いしました。

さて、この春長い歴史を持つ蓮沼中学校と松尾中学校が統合し山武望洋中学校として新しい歴史を築いていくのです。

朝陽が光の矢を放ちながら、ゆっくりとそして堂々と昇っていくように。

松尾地区社会福祉協議会
会長　鈴木　敏雄

桔梗が丘の日の出

防災グッズのランタン

住民参加型在宅福祉サービス「協力会員」大募集！

住民参加型在宅福祉サービスとは

制度の枠にとらわれず、住民同士がお互いさまの気持ちで生活支援をおこなう活動です。地域住民がお互いに助け合い、支え合いながら活動することが特徴です。活動を継続させるために、会員制と有償サービスの仕組みをとっています。

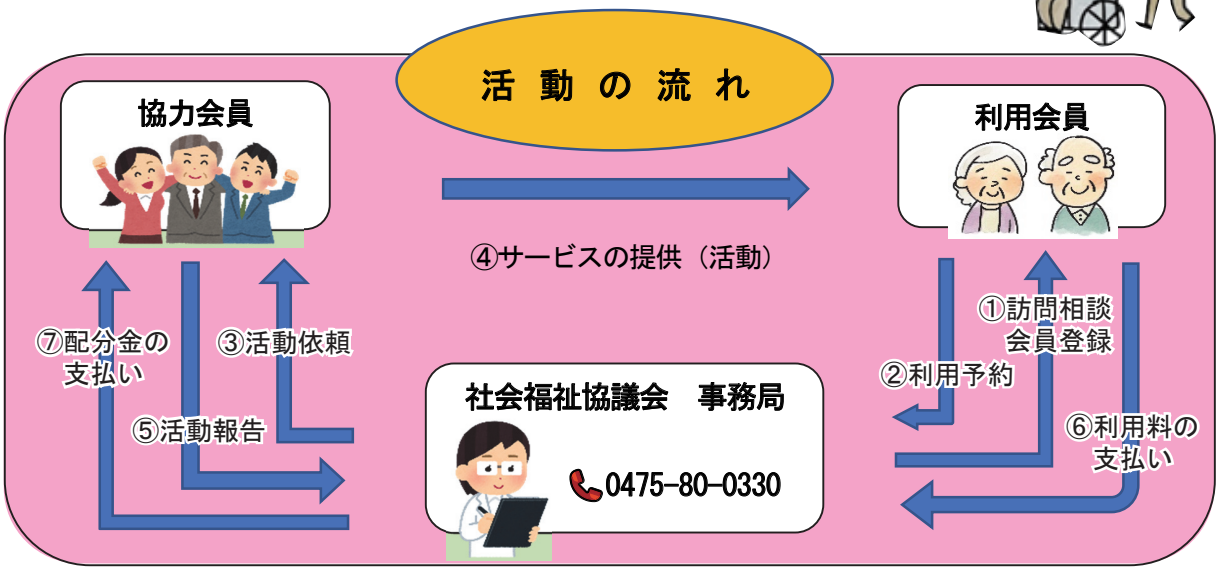
家事援助サービス事業

・利用会員（高齢者、障害者、子育て世帯）
・活動内容
　通院等の付き添い、買い物代行、家事代行、話し相手など

福祉輸送サービス事業

・利用会員（介護保険法により認定された方、障害者手帳をお持ちの方）
・活動内容
　単独で公共交通機関の利用が困難な方へ通院、買物等の送迎を行う外出支援
【「福祉有償運送運転講習会」の修了者】
協力者は年齢の上限（73歳）があります。

・活動時間は、平日（月曜日～金曜日）午前９時～午後５時
・活動の配分金として、１時間７００円と交通費（ガソリン代）が支払われます。
また、会員登録に、年会費をいただきます。



福祉車両の貸出

市内在住の障がい者や高齢者の通院等、外出支援のための福祉車両の貸出を行っています。ご利用ください。

・貸 出 料　無料
（燃料代は利用者に１、２のどちらかで負担していただきます。）
１．使用した燃料の補給
２．１㎞当たり 25 円
・貸出期間　２日間以内

【車いす対応車】

【車いす及び寝台対応車】

予約・問い合わせ
在宅福祉推進係　電話 0475-80-0330

日常生活自立支援事業
生活支援員募集

福祉サービス利用援助事業（『日常生活自立支援事業』愛称：すまいる）の担い手である『生活支援員』を募集しています。

◆ 生活支援員とは・・

定期的に利用者宅を訪問し、福祉サービス利用援助や預貯金の出し入れ、支払い代行等の支援を行う方です。（支援時間により謝金をお支払いします）
研修会を受講後、ご登録いただき利用者が契約した時点で支援活動をしていただきます。

◆ 登録要件

- 山武市在住の20歳以上概ね70歳程度の方。
  （但し現在、民生委員児童委員、ホームヘルパーとして活動している方は除きます）
- 千葉県社会福祉協議会において実施する生活支援員養成研修(半日)を受講できる方
- 普通自動車免許所持者

どんな人が利用しているサービスなの・・??

日常生活自立支援事業（『福祉サービス利用援助事業』愛称：すまいる）とは、日常生活を送る上で十分な判断ができない方や体の自由がきかない方が地域で安心して生活できるよう支援する福祉サービスです。

利用者との契約により、日常生活における福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理等の支援・大事な書類等の管理をしながら、日常生活をお手伝いします。

◎詳細は、下記へお問い合わせください。

山武市社会福祉協議会　さんむ成年後見支援センター
電話 0475−82−7111

福祉作業所非常勤職員募集

業務内容	主に利用者（障がいのある方）の生活支援および作業支援（排泄介助および更衣介助を含む）
勤務	月に14日前後
時間	午前８時30分から午後５時15分まで
日給	7,386円
待遇	交通費支給（片道２㎞以上の場合）・雇用保険に加入
採用予定	随時
資格	普通自動車免許、福祉に関心のある方（男性利用者の排泄介助等があるので、男性希望）
勤務地	山武市埴谷
申込方法	１月17日(月)までに電話連絡の上、履歴書(写真貼付)をご郵送ください。(平日(月～金曜日)にご連絡ください。)
申込み先	山武市社会福祉協議会 〒289-1306　山武市白幡1627番地 電話　0475-82-7102

健康マージャンの臨時募集のお知らせを致します。

山武市内にお住いの 60 才以上の皆さん、私たちと一緒に健康麻雀で健康になりませんか。今回の募集人員は若干名ですので、応募者多数の場合は抽選を行います。近年健康麻雀は認知症予防に効果が期待できると言われています。初心者の方には親切丁寧にご指導いたします。牌を揃えるぐらいはできる方、何でも知っている超ベテランの方もお気軽にお問い合わせください。お待ちしております。

問い合わせ先は
090-2674-4862『健雀会』代表　関口まで

ボランティア活動紹介

花てまり

今回は山武地区のボランティアグループ「花てまり」を紹介します。

このグループは８年前に社協に寄贈された布地を利用して何か作ったらどうかと提案され、試行錯誤しながら物作りを始めたのがきっかけです。活動内容は主に作製した手芸品を福祉バザーや社協等に出品販売し、僅かではありますが寄付することと、手芸指導を軸とした施設訪問や交流活動です。これは地域のグループホームを訪れ、施設のテーマに沿って型紙等を準備して行き、利用者さんと一緒に物を作りながら手助けしたり、指導したりをしています。

９月30日緊急事態宣言が解除され、11月の第２金曜日からやっと定例会が再開されるようになりましたが、残念ながら施設への訪問活動は未だに実施されていません。

布地選びと型紙作り

月に１度山武福祉センターに集まり、皆で材料を持ち寄り、アイデアを出し合いながら様々な物を作っています。

クリスマス　オーナメント

バザー用作品

昨年来のコロナ禍で、中々思う様な活動ができませんでした。それでも「出来る事を少しずつ」と各々で作りためた手芸品を社協等に置かせてもらったり、次回のバザーの為の作品づくりに励んでいます。ポチ袋や、トートバッグ、きめ込みクリスマス飾りにお正月飾り、それにマスクやマスクケースなど、数多くの作品はどれも色鮮やかで見て楽しくなる物ばかりです。定例会では手を動かしながらのお喋りも楽しみの一つです。たわいのない話題から、思いも寄らないアイデアで素敵な作品も生まれます。

会員の移動手段が自転車という人が殆どですから行動半径がかなり限られていますが、「出来る事を無理なく楽しく」をモットーとし、 お互いに手取り足取り支え合いながら継続しています。これからも少しでも長く地域と繋がり合い「お互い様、お陰様で」と挨拶しあいながら、微力ではありますが、私達なりに活動して行きたいと思っています。

グループメンバー

再開された定例会にお邪魔し写真を撮らせて頂き、代表の蜂須賀敦子さんと後藤玲子さんには何回かお話を伺いました。ご協力ありがとうございました。

広報委員　及川節子

マザーズホーム

あけましておめでとうございます。
新型コロナウイルス感染症対策のため、マザーズホームではさまざまな行事を中止・縮小する対応をしています。
そのような中、昨年の10月の最終週に職員と子どもたちとで、『ハロウィンウイーク』を楽しみました。
手作りバックをつくりお菓子をもらいにいったり、卒園児の保護者の方が作ってくれた「ようかいしりとり♬」のパネルシアターを観たりと、楽しい１週間となりました。

手作りバッグ

シールで飾りつけ中

手作りパネルシアター

問い合わせ　電話　0475−82−0063

おめでとうございます。松尾福祉作業所です。

新年あけましておめでとうございます。
松尾福祉作業所では、今年も16名の利用者と頑張って活動していきます。コロナ対策もしっかり行い、内職の仕事を中心に毎日頑張っています。
作業の合間にレクリエーション、季節の行事等も行っています。
工芸品の製作にも力を入れており、リサイクル椅子、エコバック、手作りマスク、巾着等を手作りしています。

ウォーキングの実施

クリスマス会にて

寄付のお願い

現在、松尾福祉作業所では、牛乳パック、焼酎パック（1.8ℓ）、布地、反物、レース生地等の募集しています。

作業所で一緒に活動してみたい、利用してみたいとお考えの方や、利用をご検討されている家族の皆様、見学や実習など受け入れていますので　お気軽に、お問い合わせください。

問い合わせ　電話　0479−86−7250

インフォメーション nformation

善意をありがとう （社会福祉協議会へのご寄付）

～令和３年９月１１日から令和３年１２月１０日までの受付分～（順不同・敬称略）

◆お金のご寄付（含む１円玉募金）◆

Rinbow Venus ……2,348円
かぞく亭……6,632円
八角武二…… 13,903円
匿名……6,831円
匿名…… 10,000円
匿名…… 20,000円
匿名……1,773円

◆物品のご寄付◆

農事組合法人さんぶ野菜ネットワーク
…… 野菜65kg、野菜75kg、野菜80Kg
デリ謝ス２１…… 野菜　他リサイクル
布施絹代……米30kg
小倉正義……米60kg
菱木和雄…… 米30Kg
福島房江…… 新品衣料品　他
金城雅夫…… 野菜
匿名……米90kg
匿名…… 古はがき115枚
匿名…… 食品類
匿名…… 新品食器類
匿名…… 洗濯洗剤複数
匿名…… 新品日用雑貨

◆資源リサイクル等へのご協力◆

千葉県立成東高等学校…… ペットボトルキャップ
健雀会…… ペットボトルキャップ
山下正道…… リサイクル品
デリシャス２１…… アルミ缶、ペットボトルキャップ
お寺で遊坊会…… プルタブ、ペットボトルキャップ他

そのほか匿名で多数の方々にご協力いただいています。

心配ごと相談所開設日程

一般相談「心の中の心配ごと」何でも相談してください。

●開設時間／午後1時30分～午後4時30分
（予約は必要ありません。受付は午後4時までです。）

場所 ＼ 実施月	第1火曜日	第2火曜日	第3火曜日		第4火曜日
	山武会場	成東会場	松尾会場	山武会場	蓮沼会場
1月	4日	11日	18日		25日
2月	1日	8日	15日		22日
3月	1日	8日	15日		22日

法律相談 法律的な悩みは、こちらで相談してください。

●開設時間／午後1時30分～午後4時30分
（予約が必要です。相談は1回20分までです。）

場所 ＼ 実施月	第1水曜日	第2水曜日	第3水曜日	第4水曜日
	蓮沼会場	山武会場	成東会場	松尾会場
1月	5日	12日	19日	26日
2月	2日	9日	16日	休み
3月	2日	9日	16日	23日

開設場所
成東会場：成東老人福祉センター（白幡1627）
山武会場：山武福祉センター（埴谷1868-14）
松尾会場：松尾IT保健福祉センター（松尾町五反田3012）
蓮沼会場：蓮沼出張所（蓮沼ハ233）

※新型コロナウイルス感染拡大の状況により、中止する場合があります。あらかじめご了承ください。

（安心相続・終活相談会）高齢世帯の家計見直し、財産、相続問題などご相談ください。
●**開設日時**／毎月、第１・第3、金曜日　午後１時00分～午後４時00分
●**開設場所**／山武会場（山武福祉センター　埴谷1868-14）（相談は1回60分までです。移動困難な場合は電話相談可能です）

予約・問合せ先　山武市社会福祉協議会　☎0475（82）7102

あとがき

本棚から久しぶりに取り出した本といっしょに新聞の切り抜きが出てきました。その中に仕事でも趣味でも行き詰ってしまったときには、「深呼吸、ストレッチ、散歩などで体の緊張を解いてやると体も脳も活性化し、新しい視点から物事が見えてきたり気づきも」という記事がありました。

それで思い出したのが「また、お風呂で思いついたの」と友人たちに言われながらも、浴槽に入ってボーッとしているときにふっと思いつくアイデアなどのこと。記事にあったように体の緊張が解けていたのがよかったんだと気が付きました。

疲れたときは誰でも無意識のうちにいろいろな方法で体をリラックスさせていると思いますが、今はコロナ禍による緊張が長く続いています。意識して体の凝りをほぐして気持ちを前向きにもっていくようにしましょう。

「たのしみは心をおかぬ友どちと笑ひかたりて腹をよる時」
「たのしみは妻子むつまじくうちつどい頭ならべて物を食ふ時」
橘　曙覧『独楽吟』

今年こそおだやかな年でありますように

金子　良子

編集発行
社会福祉法人　山武市社会福祉協議会
〒289-1306　山武市白幡1627（成東老人福祉センター内）
電話：0475-82-7102　FAX：0475-82-7318
Eメール：sammushakyo@etude.ocn.ne.jp
ホームページアドレス：http://sammushakyo.sakura.ne.jp

人口動向

市の人口	50,323人	65歳以上	17,780人
男	25,400人	男	8,222人
女	24,923人	女	9,558人

高齢化率 35.3%（前回より0.2%増）
令和3年12月1日現在